

令和6年度 市民の声一覧(下半期公表)

受付月	分類	件名	市民の声	回答(対応)内容	回付先
1月	福祉	認知症カフェについて	塩田町の保健センターで行われている認知症カフェに通っています。今は改装中のため、新本町公民館で行っていますが、いつも来られている近郊の高齢者の方が来られなくて寂しい思いをしていると聞きました。また、センターの改装が終わるとカフェにはもう貸して頂けないと聞きました。そうなりますと寂しい1人暮らしの高齢者の方の行き場が無くなってしまいます。何卒改装が終わっても今までとおり場所を提供していただけませんか。 高齢者の方が集い、1人暮らしの寂しさや日ごろの愚痴、世間はなしをして楽しく過ごせるよう、ご検討を宜しくお願いします。	保健福祉センターで開催しておりました認知症カフェ「オレンジカフェとき」につきましては、保健福祉センターの改修工事終了後は、これまでどおり、保健福祉センターで開催継続予定をしております。引き続き、地域の方にご参加いただきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い致します。	基幹型地域包括支援センター
1月	福祉	身寄りの無い人の弔いについて	昨年6月にNHKクローズアップ現代で取り上げられた横須賀市の取り組み、エンディング・サポート事業を高知市でも取り入れてほしい。自分は一人暮らしで子どももないので、看取ってくれる人もいないので不安である。不安を抱えながら生きるより、安心して今を生ぎられると思う。	横須賀市で取り組まれていますエンディングプラン・サポート事業について、現時点では高知市としては取組予定はございませんが、単身世帯の増加なども予測されておりニーズは高くなると思われます。 現時点では、ご自身の最期をどのように迎えたいか周囲の方と共有するためのツールとして「思いをかなえるノート(エンディングノート)」については作成をしており、市民に配布しております。 また、ご自身で判断できる間に、高知市社会福祉協議会と契約しておくことで、見守りサービスや入院手続きができる間に、死後の手続き等を支援する「これからあんしんサポート事業」などもあります。 詳細につきましては、基幹型地域包括支援センターもしくは各地域包括支援センターまでお問い合わせください。	基幹型地域包括支援センター